

教科	科目	必修・選択	履修条件	単位数	開講学習期間
地理歴史	歴史総合	必修	なし	2単位	1・2・3
開講曜日	開講時間数	必要時間数	必要一斉時間数	テスト回数	レポート枚数
日曜	8時間	3時間	2時間	2	7枚

科目紹介と履修上のアドバイス

中学校社会科「歴史的分野」は、高等学校地理歴史科では「歴史総合」と「世界史探究」と「日本史探究」に分かれます。「歴史総合」では、世界史の大きな流れの中で翻弄される日本の近現代史を中心に学びます。長い歴史の中で人類は大きな過ちを起こしてきました。その一つが「戦争」です。

戦争を始めるのは簡単ですが、止めることは容易ではありません。日本は唯一の被爆国です。1945年8月6日に広島、8月9日に長崎に原子爆弾が投下され、多くの尊い命が失われました。「なぜ、人類は戦争をするのでしょうか？」私たちが永遠に考え続けなければならない「問い」です。

歴史(世界史)を学ぶ中で、戦争の要因とその影響(結果)に着目しながら学びを進めて下さい。

教科書	新選歴史総合(東京書籍)	学習書	カリスマ講師の日本一成績が上がる! 魔法の歴史総合ノート (KADOKAWA)
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉えている。諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを多面的・多角的に考察している。歴史に見られる課題を把握し、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。

面接指導計画

回	学習内容	教科書ページ	レポート	回	学習内容	教科書ページ	レポート
第1回	歴史のとびら (1)歴史と私たち (2)歴史の特質と資料	16-35 198-199	1	第5回	国際秩序の変化や大衆化と私たち② (3)経済危機と第二次世界大戦 (4)国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	112-133	7
第2回	近代化と私たち① (1)近代化への問い (2)結びつく世界と日本の開国	28-49 55	2	第6回	グローバル化と私たち① (1)グローバル化への問い (2)冷戦と世界経済	150-169	7
第3回	近代化と私たち② (3)国民国家と明治維新 (4)近代化と現代的な諸課題	52-75	3	第7回	グローバル化と私たち② (3)世界秩序の変容と日本	170-189	7
第4回	国際秩序の変化や大衆化と私たち① (1)国際秩序の変化や大衆化への問い (2)第一次世界大戦と大衆社会	92-111	4	第8回	グローバル化と私たち③ (4)現代的な諸課題の形成と展望	全範囲	7
テスト	レポートNo.1~No.4			テスト	レポートNo.5~No.8		